

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MIS036-P170

会場:コンベンションホール

時間:5月27日 14:15-16:15

平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震による神奈川県北部での被害状況 (速報)

Preliminary report on damage to the northern Kanagawa, Japan, by the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake

河尻 清和^{1*}, 根本 泰雄², 相原 延光³, 藤本 節男⁴, 相模原地質研究会⁵

Kiyokazu Kawajiri^{1*}, Hiroo Nemoto², Nobumitsu Aihara³, Setsuo Fujimoto⁴, Sagamihara Geology Research Group⁵

¹ 相模原市立博物館, ² 桜美林大学自然科学系, ³ 神奈川県立新羽高等学校, ⁴ 秦野市くずはの家, ⁵ 相模原地質研究会

¹Sagamihara City Museum, ²J.F.Oberlin Unibersity, ³Nippa Upper Secondary School, ⁴Hadano City Kuzuhanoie, ⁵Sagamihara Geology Research Group

本発表の目的は、神奈川県北部にて平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震により引き起こされた被害の原因に関する速報を行うことである。神奈川県は東京都の南西に隣接し、人口は約 900 万人、約 2,415.85 平方キロメートルの面積を有する県である。県北部の地形は、沖積低地、台地、丹沢山地に代表される山地から構成されている。

今回の地震では、神奈川県北部では震度 4 および 5 弱が観測され、屋根瓦の落下、壁の亀裂、水道管の破損、ブロック塀の倒壊などの被害が発生した。

本発表では、被害調査に基づく、本地震による神奈川県北部での被害状況、特に地形・地質と被害との関係を報告する。

キーワード: 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震, 神奈川県北部, 被害, 地形, 地質

Keywords: the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake, the northern part of Kanagawa, damage, topography, geology